



Press release

2022年2月14日

アクサ・ホールディングス・ジャパン、 2021年度第3四半期末の業績を発表

アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:安淵 聖司)は、日本の会計基準に基づく2021年度(令和3年度)第3四半期末の連結業績を発表しました。

収入指標

- ・ 連結保険料収入は、前年同期比 12.1%増の 5,405 億円(保険料等収入は前年同期比 15.5%増の 5,868 億円)となりました。

収益指標

- ・ 連結当期純利益は、前年同期比 252.4%増の 329 億円となりました。

財務の健全性

- ・ 連結ソルベンシー・マージン比率は、2020年度末の 788.4%から 2.3ポイント減少し、786.1%となりました。

保険3社の主要業績は以下の通りです。

アクサ生命

収入指標

- ・ 保険料収入は、前年同期比 13.2%増の 4,932 億円(保険料等収入は前年同期比 16.9%増の 5,393 億円)となりました。

収益指標

- ・ 基礎利益は、前年同期比 117.5%増の 546 億円となりました。
- ・ 当期純利益は、前年同期比 274.7%増の 313 億円となりました。

財務の健全性

- ・ ソルベンシー・マージン比率は、2020年度末の 753.0%から 40.1ポイント増加し、793.1%となりました。

アクサ損害保険

収入指標

- ・ 元受正味保険料は前年同期比 2.0%増の 432 億円となり、正味収入保険料は前年同期比 2.0%増の 422 億円となりました。

収益指標

- ・ 当期純利益は前年同期比 20.7%増の 25 億円となりました。

財務の健全性

- ・ ソルベンシー・マージン比率は、2020年度末の 573.1%から 90.6ポイント増加し、663.7%となりました。



アクサダイレクト生命

収入指標

- ・ 保険料収入は、前年同期比 17.5%増の 59 億円(保険料等収入は前年同期比 28.5%増の 79 億円)となりました。

収益指標

- ・ 基礎利益は、△6 億円となりました。
- ・ 当期純損失は 5 億円となりました。

財務の健全性

- ・ ソルベンシー・マージン比率は、2020 年度末の 937.2%から 400.8 ポイント減少し、536.4%となりました。

アクサ・ホールディングス・ジャパンについて

アクサ・ホールディングス・ジャパンは AXA のメンバーカンパニーとして、2019 年に設立された保険持株会社です。傘下にアクサ生命、アクサ損害保険、アクサダイレクト生命の 3 社を擁しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社

AXA グループについて

アクサは世界 54 ヶ国で 15 万 3 千人の従業員を擁し、1 億 500 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2020 年度通期の売上は 1,032 億ユーロ、アンダーライニング・アーニングスは 43 億ユーロ、2020 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 10,320 億ユーロにのびます。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ (UNEP FI) による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5964

<http://www.axa-holdings.co.jp/>

保険持株会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円)

項目	2020年度第3四半期連結累計期間	2021年度第3四半期連結累計期間
経常収益	761,734	754,120
経常利益	23,759	53,032
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,351	32,955
四半期包括利益	22,620	44,778

項目	2020年度末	2021年度第3四半期連結会計期間末
総資産	7,581,301	7,917,097
ソルベンシー・マージン比率	788.4%	786.1%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	3社
持分法適用非連結子会社数	2社
持分法適用関連会社数	—

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2020年度末 要約連結 貸借対照表 (2021年3月31日現在)	2021年度 第3四半期連結 会計期間末 (2021年12月31日現在)	科目	期別	2020年度末 要約連結 貸借対照表 (2021年3月31日現在)	2021年度 第3四半期連結 会計期間末 (2021年12月31日現在)
		金額	金額			金額	金額
(資産の部)				(負債の部)			
現金及び預貯金		158,909	137,675	保険契約準備金		5,716,103	5,884,800
買現先勘定		4,629	1,815	支払備金		66,742	65,178
有価証券		6,866,444	7,180,348	責任準備金		5,641,247	5,811,817
貸付金		100,422	98,072	契約者配当準備金		8,113	7,804
有形固定資産		5,468	5,616	代理店借		3,601	4,421
無形固定資産		53,026	49,940	再保険借		159,158	170,356
のれん		32,762	28,654	売現先勘定		734,659	840,966
その他		20,263	21,286	債券貸借取引受入担保金		142,528	170,678
代理店貸		5	6	その他負債		302,538	317,304
再保険貸		182,537	211,193	退職給付に係る負債		42,445	42,096
その他資産		210,230	232,799	役員退職慰労引当金		708	558
貸倒引当金		△373	△371	価格変動準備金		48,730	50,839
				繰延税金負債		17,843	20,909
				負債の部合計		7,168,318	7,502,932
				(純資産の部)			
				資本金		85,000	85,000
				資本剰余金		46,538	46,538
				利益剰余金		84,669	74,027
				自己株式		△2	△2
				株主資本合計		216,205	205,563
				その他有価証券評価差額金		122,478	136,726
				繰延ヘッジ損益		73,200	70,965
				退職給付に係る調整累計額		1,098	909
				その他の包括利益累計額合計		196,777	208,600
				純資産の部合計		412,982	414,164
資産の部合計		7,581,301	7,917,097	負債及び純資産の部合計		7,581,301	7,917,097

(4) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2020年度第3四半期 連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年12月31日まで)	2021年度第3四半期 連結累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		761,734	754,120
保険料等収入		507,908	586,857
資産運用収益		243,008	163,196
(うち利息及び配当金等収入)	(60,193)	(61,787)
(うち有価証券売却益)	(16,222)	(11,699)
(うち金融派生商品収益)	(1,819)	(—)
(うち特別勘定資産運用益)	(152,335)	(88,567)
その他経常収益		10,817	4,065
経常費用		737,975	701,087
保険金等支払金		369,751	371,823
(うち保険金)	(64,703)	(67,271)
(うち年金)	(59,418)	(59,663)
(うち給付金)	(70,670)	(71,110)
(うち解約返戻金)	(126,828)	(132,385)
責任準備金等繰入額		226,140	170,578
責任準備金繰入額		226,131	170,570
契約者配当金積立利息繰入額		9	8
資産運用費用		12,183	16,307
(うち支払利息)	(16)	(25)
(うち有価証券売却損)	(9,881)	(8,305)
(うち有価証券評価損)	(672)	(1,186)
(うち金融派生商品費用)	(—)	(3,860)
事業費		116,037	127,069
その他経常費用		13,861	15,308
経常利益		23,759	53,032
特別損失		5,985	2,329
固定資産等処分損		1	221
価格変動準備金繰入額		1,927	2,108
その他特別損失		4,055	—
契約者配当準備金繰入額		3,232	3,579
税金等調整前四半期純利益		14,541	47,123
法人税及び住民税等		3,763	15,699
法人税等調整額		1,427	△1,531
法人税等合計		5,190	14,167
四半期純利益		9,351	32,955
親会社株主に帰属する四半期純利益		9,351	32,955

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	2020年度第3四半期 連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年12月31日まで)	2021年度第3四半期 連結累計期間 (2021年4月1日から 2021年12月31日まで)
		金額	金額
四半期純利益		9,351	32,955
その他の包括利益		13,268	11,823
その他有価証券評価差額金		25,034	14,247
繰延ヘッジ損益		△11,767	△2,235
退職給付に係る調整額		1	△188
四半期包括利益		22,620	44,778
親会社株主に係る四半期包括利益		22,620	44,778

注記事項

(四半期連結貸借対照表及び連結株主資本等変動計算書関係)

2021年度第3四半期連結会計期間末					
1. 会計方針の変更	<p>「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第3四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19号及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44—2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。</p>				
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、156,398百万円であります。					
3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。					
①当連結会計期間期首現在高	8,113百万円				
②当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	3,897百万円				
③利息による増加等	8百万円				
④契約者配当準備金繰入額	3,579百万円				
⑤当第3四半期連結会計期間末現在高	7,804百万円				
4. 配当金支払額	2021年12月2日の取締役会において、以下のとおり決議しております。				
	・普通株式の配当に関する事項				
①配当金の総額	43,597百万円				
②1株当たり配当額	5,590円				
③基準日	2021年9月30日				
④効力発生日	2021年12月9日				
5. 株主資本の金額の著しい変動	(単位：百万円)				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当連結会計期間期首残高	85,000	46,538	84,669	△ 2	216,205
当第3四半期連結会計期間末までの変動額					
剰余金の配当			△ 43,597		△ 43,597
四半期純利益			32,955		32,955
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計	—	—	△ 10,641	—	△ 10,641
当第3四半期連結会計期間末残高	85,000	46,538	74,027	△ 2	205,563

(四半期連結損益計算書関係)

2021年度第3四半期連結累計期間	
1. 1株当たり四半期純利益は4,225円50銭であります。	
2. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(賃貸用不動産等減価償却費を含む)は4,388百万円、のれんの償却額は4,108百万円であります。	

(5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2020年度末	2021年度 第3四半期連結 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	671,923	690,591
資本金等	183,443	176,909
価格変動準備金	48,730	50,839
危険準備金	42,997	43,728
異常危険準備金	3,831	5,035
一般貸倒引当金	156	156
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	153,098	170,907
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	602	602
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	1,524	1,262
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	225,909	217,287
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	11,626	23,861
リスクの合計額 $\sqrt{\sqrt{R_1^2+R_2^2+R_3^2+R_4^2}+(R_5+R_6+R_7)^2}+R_8+R_9$ (B)	170,432	175,689
保険リスク相当額 R_1	12,285	12,590
一般保険リスク相当額 R_5	6,697	6,758
巨大災害リスク相当額 R_6	1,935	1,959
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	7,107	7,067
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	31,775	30,891
最低保証リスク相当額 R_7	10,651	8,137
資産運用リスク相当額 R_3	120,885	129,415
経営管理リスク相当額 R_4	3,826	3,936
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	788.4%	786.1%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び2011年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

(6) セグメント情報

当グループは、報告セグメントが生命保険事業のみであります。なお、生命保険事業以外に損害保険事業等を営んでおりますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しております。